

政務調査研究視察 報告書 平成19年4月16日提出

視 察 日	平成19年1月11日(木)～12日(金)
視 察 先	全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)
視 察 内 容	平成18年度第3回市議会議員特別セミナー
視 察 者	澤 豊 1名
市 議 会 議 員 特 別 セ ミ ナ ー	<p><b>【講演内容】</b></p> <p>1月11日(木)</p> <p>＜地方公務員改革は自らの手で～地方公務員を取り巻く現状と課題＞                  東京大学社会科学研究所教授 中村圭介氏</p> <p>＜さらなる地方分権推進のために＞ 岩手県知事 増田寛也氏</p> <p>1月12日(金)</p> <p>＜生命誌から見た人間とは＞ JT生命誌研究館館長 中村桂子氏</p> <p>＜多文化共生社会に向けて＞ 明治大学商学部教授 山脇啓造氏</p> <p>社会情勢がめまぐるしく変化する中、地方議会の役割はこれまで以上に重要となってきています。今回のセミナーでは、地域住民の代表である地方議会が現在の変革の時代に、その本来の役割をどのように発揮し住民の信託に応えるのか、またどのように自治体を経営していくのか、等の理解を深めるため講演が行われました。</p> <p>講演は、東京大学教授の中村圭介氏、岩手県知事の増田寛也氏、JT生命誌研究所館長の中村桂子氏、明治大学教授の山脇啓造氏の4氏でありましたが、もっとも印象的でしたのは、岩手県の増田知事の講演でした。</p>  <p>△研修所全景</p>
	<p><b>【感想・岡崎市への反映】</b></p> <p>11日の講演では、全ては自治体自身の知恵次第であるとし、後藤新平氏の自治三訣が紹介されました。(自治三訣…人のお世話にならぬやう 人の御世話をするやう そしてむくいをもとめぬやう) 市議として、また議員としても、よくかみしめたいと思います。</p> <p>12日の講演は、日本在住外国人200万人(2006年度)全国平均1.6%との事、今後、生活者としての外国人を自治体として取り扱う時代であるとの事です。改めて、市議として、研究・勉強して参る所存であります。</p>

